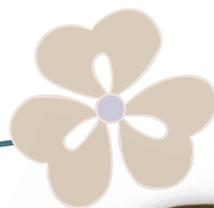




# 越中 とやま

# Moodle ワークショップ



**参加無料!**

第1部、第2部または  
第3部のみの参加も可

- テーマ：eラーニングシステム Moodle 2.x の新しい機能とその可能性
- 日時：2011年11月17日（木曜日） 10：00 - 17：00
- 会場：富山大学附属図書館 中央図書館6階 マルチメディア研修室

## 開催趣旨：

Moodle には、「社会的構成主義による学習」という考え方に沿った「フォーラム」や「ワークショップ」などの学習者参加型の強力なコース活動ツールが用意されています。一方、Moodle 2.x では、教師が学習の道筋を制御する Conditional Activities 機能が新たに取り入れられました。さらに、Moodle 2.x では、Ajax による直観的なインターフェースの導入やファイル管理の方法の変更なども行われ、大きく様変わりしています。Moodle の機能の可能性について、一緒に学習してみませんか。

## 第1部

10:00 - 11:30

講演「Moodle 2.x で何が変わったか」

(同) 三玄舎 代表 中原 敬広氏

新しい機能の追加や変更によって、Moodle 2.x では何を  
目指しているかを示しながら、Moodle 1.9.x に比べて実際に  
何がどのように変わったのかを具体的に紹介します。

## 第3部

15:00 - 17:00

「Moodle 2 で導入された学習パスの管理  
(Conditional Activities) 機能に触れる」

富山大学総合情報基盤センター 上木 佐季子

実際に Moodle のコースを作成し、新しく導入された学習パスの管理  
(Conditional Activities) 機能を中心に、Moodle 2.x の新しい機能  
を体験するとともに、授業で活用するための方法を考えていただきます。

## 第2部

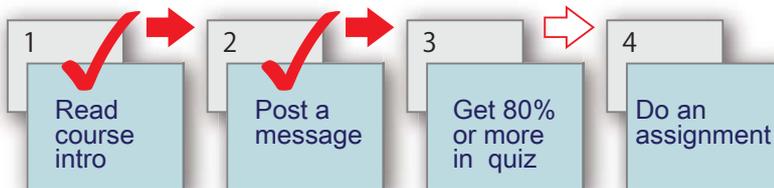
13:00 - 14:30

「授業改善に役立つアンケートの作成」

富山大学総合情報基盤センター 木原 寛

Moodle 2 では、フィードバック機能が標準モジュールに  
なりました。質問一括作成機能を利用して実際に授業評価ア  
ンケートを作成し、結果の解析を行います。どのようにした  
ら、授業を改善するために役立つ情報を学習者から引き出せ  
るかを考えていただきます。

## 学習パスの図



対象者：教育への Moodle の活用を検討されている方（Windows PC の操作が  
でき、Moodle がどのようなシステムであるかを理解しておられる方）

募集定員：第1部、第2部、第3部ともに各25名

問合せ先：富山大学総合情報基盤センター TEL：076-445-6946

申込先：受講申し込みフォームからお申し込みください。

[http://www.itc.u-toyama.ac.jp/course\\_out/apply/wapply.html](http://www.itc.u-toyama.ac.jp/course_out/apply/wapply.html)

申込締切：11月14日（月曜日）正午

募集定員に達した時点で締め切らせていただきます。

主催：富山大学総合情報基盤センター

<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/>